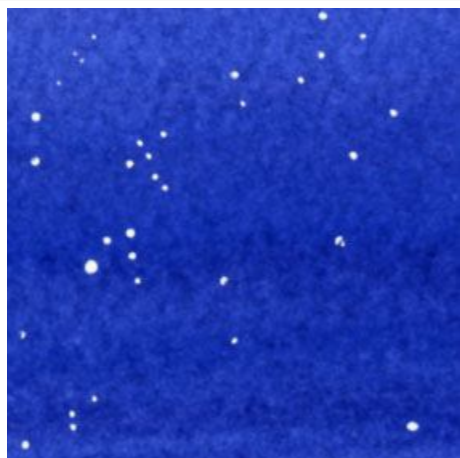


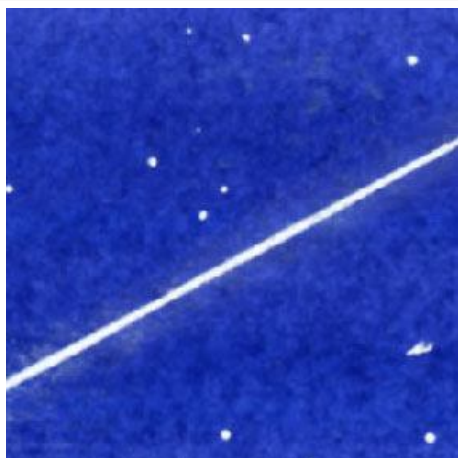
「7月1日の未明に火球が見えた」という報道がありました「火球」(かきゅう)というのは 流星(流れ星)の中でも特に明るいものをさします 流星の正体(実体)は 彗星の尾の物質が多いですが 火球の場合は小惑星のかけらの場合もあり 燃え尽きずに隕石として地上に落下することもあります 今回の火球は浅間山よりもずっと東側を飛んだので 浅間の西側(嬬恋村)から見たら こんなふうに見えたかも知れません



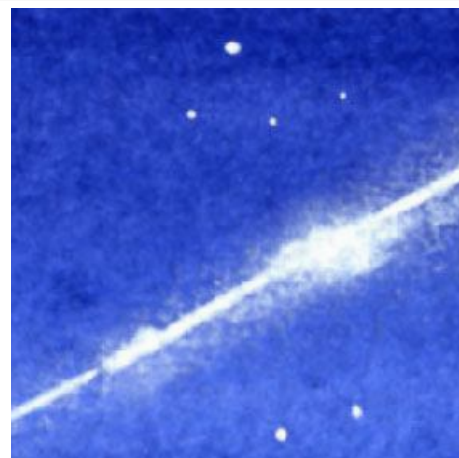
これが完成した絵です



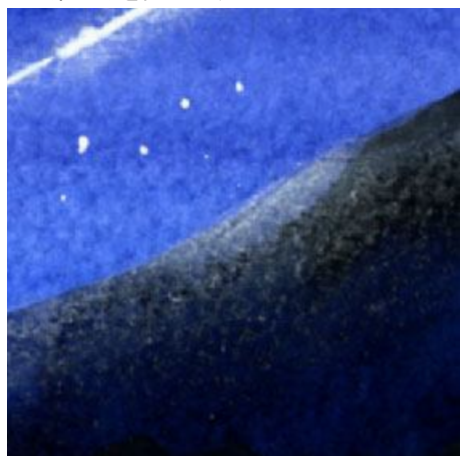
1、背景はできるだけ濃い青で 横のタッチで塗っておきます 空の上部ほど濃くし 最後に星(恒星)を置きます



2、主題の火球の光軌は 不透明な白のペンで描きました 周囲を少しだけパステルでぼかしています



3、火球は最後に大気の濃い場所に突入すると 数回の爆発を起こします そこはパステルをぼかして明るくします



4、浅間山の左稜線付近を 少し明るく照らされたように描きます これもパステルを使っています



5、浅間山の山体はシルエットで描きます 山頂付近も少し明るく照らされたように表現します



6、手前の森は 山よりもっと暗く描きます そこに民家や街路の灯火を描いておくと良いでしょう